



**ワークショップ**

年に数回、現在活動している作家の方々などを招待してワークショップを開催しています。内容はホームページやチラシに掲載されますので、ご確認の上、お申し込みください。

**ギャラリートーク**

学芸員が企画展・コレクション展の作品の見どころや解説を行います。ご希望の際は、事前にお申し込みください。



**出前授業  
出張ワークショップ**

「美術教育の充実」として、学校などの施設に出向いて、鑑賞の事業や、実技の授業を行っています。校内での教育カリキュラムの一環として活用してください。

**常設展**

山口長男、海老原喜之助、吉井淳二など郷土ゆかりの作家を中心とした「田代コレクション」（故田代光雄氏の作品のほか、現代美術の公募展「風の芸術展」（第10回展まで開催）や「枕崎国際芸術賞展」（令和元年に第2回展開催）の入賞作品、また郷土関係作家の作品を展示しています。



**アートストリート「青空美術館」**



作品名「枕崎 この地に生きる～大切な命～」  
彫刻家 福元修一氏と市民70組108名の共同作品

**立体アートが100基**

枕崎市では「アートを通したまちづくり」として、現代美術の公募展「風の芸術展」ゆかりの立体作品を街中に設置し、まちそのものを「青空美術館」としてとらえています。令和元年に100基目の作品が完成しました。



このパンフレットは枕崎国際芸術賞展支援協会の協力で作成しております。



**開館時間**

9:00～17:00  
(入館は閉館の30分前まで)  
※展覧会・イベントの内容により閉館時間が変更になる場合があります。

**休館日**

月曜日(祝日の場合はその翌日)  
年末年始  
※展示替え、保守点検等で、臨時休館することがあります。

**観覧費**

無料  
特別企画展など有料となる場合があります。  
ホームページなどご確認ください。

2020.9月⇒2021.3月 ● 下半期 ●

**展示スケジュール**



- 車** 国道 226 号「東本町」交差点から南薩縦貫道へ、踏切すぐ左折
- JR** 「枕崎駅」裏手へ片平山公園へ向けて徒歩 5 分
- バス** 「枕崎駅前」バス停を下車 JR 枕崎駅に向かい JR の道順で徒歩 6 分



枕崎市文化資料センター  
**南溟館** NANMEI MUSEUM OF ART  
〒898-0013 鹿児島県枕崎市山手町 175  
電話 0993-72-9998

南溟館ではホームページで情報を発信しております  
枕崎市 検索 ←CLICK! <https://www.city.makurazaki.lg.jp/>



晴れた日は離島が望めます

August 8

海老原喜之助と郷土の群像



8/22(土)～9/22(火) 第1、第2

【海老原喜之助 第2展示場】

海老原喜之助没後50年にあたり、田代光雄氏より寄贈いただいた海老原喜之助の作品と海老原と同級生の吉井淳二や渡仏時代、師弟関係となり、海老原の人間性や芸術に大きな影響を与えた藤田嗣治、南日本美術展で初めて海外派遣留学生としてパリ留学した大高禮造などゆかりの作家の作品を展示します。

【郷土の群像 吉井淳二 第1展示場】

少年の日より一貫して庶民の生活風景を題材に、質実かつ健康な感性を示す絵を描き続けた吉井淳二(1904-2004)は、はやくからスケッチに描きとどめてきました。本展は、吉井淳二美術館が所蔵する志布志中学(志布志高校)によるスケッチのご紹介いたします。少年の素直なケレン味のない質実で情味あるスケッチ画には、みるものに安らぎと親近感を与え、名実共に見ごたえのあるものです。

海老原喜之助「朝の雪」 南溟館蔵

October 10

第54回

総合文化祭 展示部門

10/24(土)～11/3(火)  
南溟館、市民会館



前年度、南溟館での展示風景

日頃の文化活動の一環として創作された作品を広く展示されます。南溟館と市民会館を会場に総合文化祭展示部門を開催します。南溟館では、美術、写真、陶芸、水墨画を展示します。市民会館では、生花、書道、学習成果、理科作品を展示します。

November 11

抽象絵画の先駆者  
山口長男展

11/8(日)～12/6(日)  
第1、第2、市民ギャラリー

1956年にベネチアビエンナーレに日本代表として出品するなど、日本の抽象絵画の先駆者として国際的に活躍した山口長男の展覧会を開催します。南溟館収蔵品の中から、油彩画、水彩画作品の他、貴重な陶器の絵付作品を展示します。

山口長男「赤い組立」 南溟館蔵



December 12

スズキコージ原画展

12/13(日)～2/14(日)  
全館

第23回日本絵本賞受賞の「ドームがたり」(2017)や新作の絵本「そもそもオリンピック」(2020)の原画を展示します。アーサー・ピナード作、スズキコージ画の作品です。



そもそもオリンピックより

February 2